



ゲートウェイカレッジ

—国際卓越研究大学第一号・東北大学が実現する未来型教育—



国際卓越研究大学 東北大学が実現する未来型教育 「ゲートウェイカレッジ」

ゲートウェイカレッジは
日本で初めて
国際卓越研究大学に認定された
東北大学が創設する
新しい学びの拠点

自らの関心と夢に向かって学びを選び
自分の力で未来を描いていく
知の蓄積と最先端の教育環境が
知的冒険を支え
自分だけの物語へと導く



Tohoku University Gateway College
ここから、あなたの旅が始まります

ゲートウェイカレッジ 概要

- 創設:2027年4月
- 全学部が参画する学士課程に置く特別教育プログラム
- 募集人員・選抜方法:
入学者は約180名 日本人と留学生の比率は概ね1:1
入学者選抜は「総合型選抜」として実施、入学時には学部を定めない
- 入学時期:4月及び10月
(4月入学は国内学生中心、10月は海外からの学生中心)
- 3つの理念:
Immersion 本物に浸る: 多様な文化と世界の知に浸る 英語で学ぶ国際共修体験
Inquiry 自ら問う: 全学の知を結集した環境で 主体的に問う 学び
Innovation 未来を創る: 知的探究を深め 挑戦を創造へつなぐ力 を修得
- 学位:卒業時は専門分野の名称を付記した学位(学士)を授与



ゲートウェイカレッジ 3つの理念

世界へ、そして未来へのゲートウェイ

Immersion

本物に浸る

多様な文化と世界の知に浸る
英語で学ぶ国際共修体験

- ✓ 日本人学生と外国人留学生が英語で共に学ぶ国際共修環境
- ✓ 半年間の集中英語イマージョン教育を経て、10月に留学生と合流、本格的共修開始
- ✓ 世界の知と文化に触れる座学・実践型授業・海外体験を通じた学び

Inquiry

自ら問う

全学の知を結集した環境で
主体的に問う学び

- ✓ 学部の枠を越えた横断カリキュラムで、多彩な学問領域を探究
- ✓ 入学後に専門を選択し、自ら学びの計画を立てる自由度を確保
- ✓ 学部早期段階から研究やプロジェクト型授業に挑戦し、探究心を育む

Innovation

未来を創る

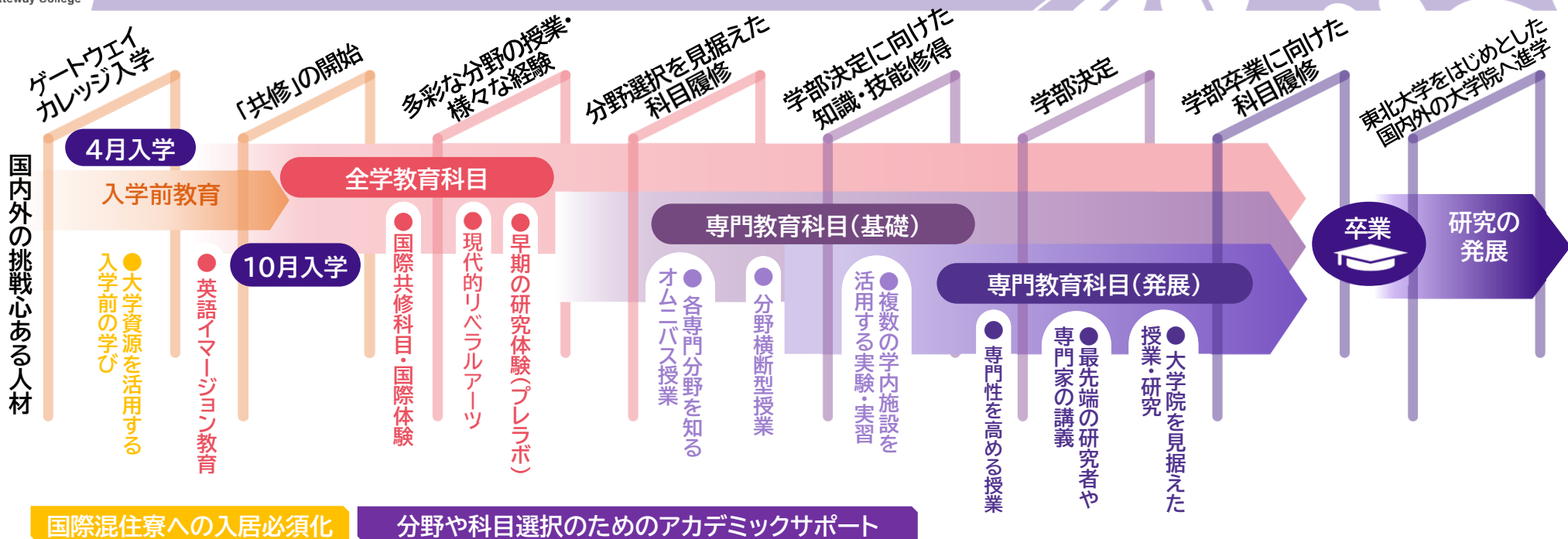
知的探究を深め
挑戦を創造へつなぐ力を修得

- ✓ 座学を越えた実践的学びで知的挑戦を深化
- ✓ 海外留学・課題解決型プロジェクトを通じ、学びを社会・研究に還元
- ✓ 学部での学びを大学院や次の研究ステージで活用する力を養う

養成する
人材像

- ✓ 世界的な課題に挑む創造的思考やイノベーション能力を持つ人材
- ✓ 多様性の価値を理解しグローバルな視点を有する人材
- ✓ 研究への挑戦心を持ち、リーダーとしての資質を備える人材

カリキュラムイメージ



特色

- 入学後の英語授業の履修に向けた準備として、英語力を強化するプログラムを実施
- 一部のプログラムでは東北大学内で入学予定者同士の交流を実施

【1年次】

- 前期(春学期)は「英語イメージ教育(英語に浸る教育)」を中心とし、英語での理解力・表現力を集中的に養成、併せてグループ学習やプロジェクト型授業を通じて、多様な分野の基礎を修得
- 後期(秋学期)以降は世界や社会の課題に挑む「国際共修科目」を多数開講、10月入学者と4月入学者の共修を開始

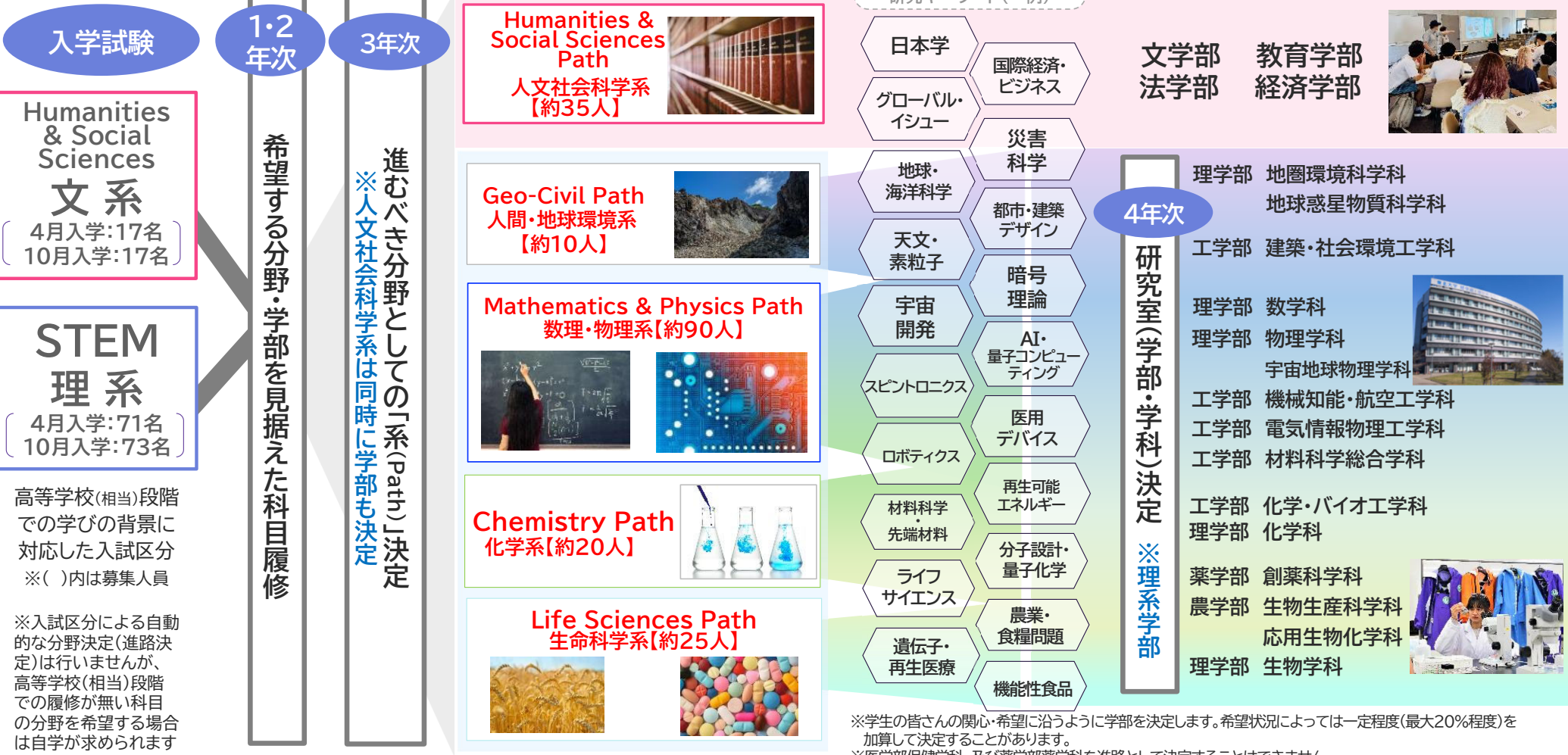
【2年次】

- 各分野において基礎となる科目や専門の修学に必要な科目を設定、高年次での教養科目
- 必修科目を最小限にとどめ選択科目を多数用意し学生の選択肢を広げる、ICTを積極活用する授業も展開
- 国際体験やフィールドワークなど様々な活動
- AIリテラシー等次世代の知を育む科目を設置

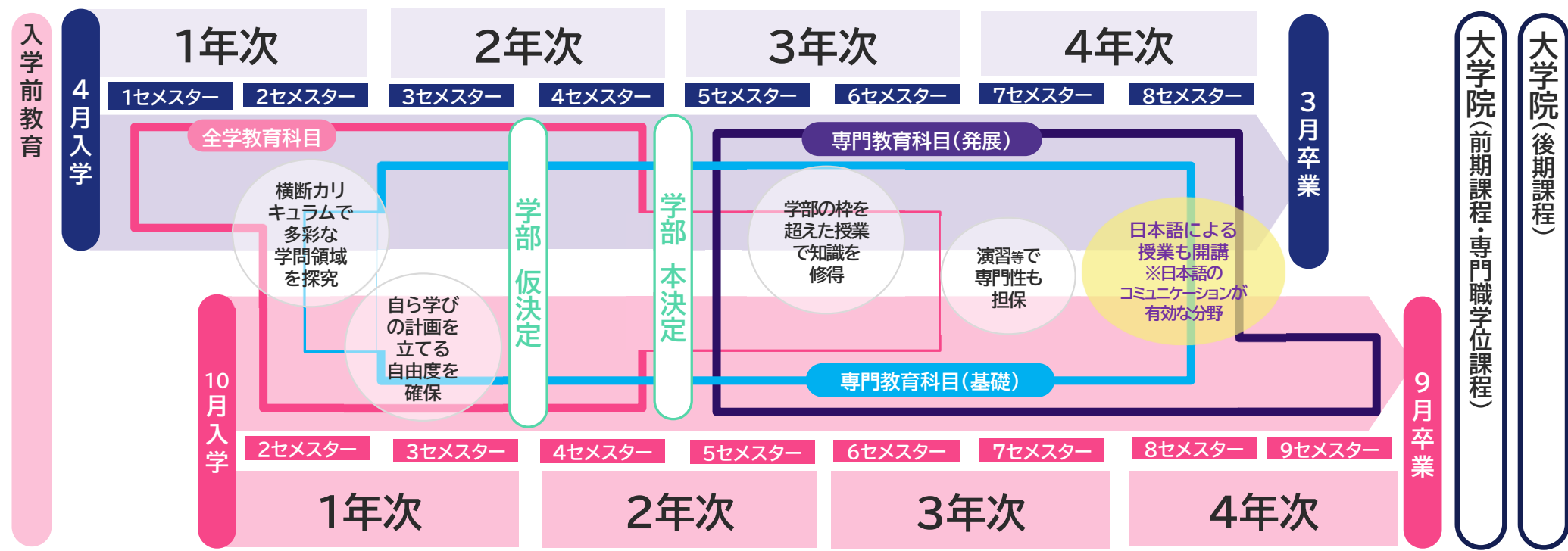
- 低年次に各専門分野を知るオムニバス授業を設定、各授業科目と将来の研究分野の関連の理解など、学生の進路決定を支援
- 座学授業に加え、課題解決型授業を開講し、複雑化する様々な課題に取り組む姿勢や実践力を育む
- 多様な科目選択・経験を経て、大学院につながる深い専門知識を修得
- 国際卓越研究大学の強みを生かし、優れた研究環境での先端的な学び

東北大学「初」のレイトスペシャリゼーション

※検討中の内容であり、変更する場合があります



「人文社会科学系」カリキュラム構成



入学前教育・全学教育科目

実社会や高次の研究に生かせる専門的知識をもち、現代で広い知見と豊かな人間性、国際性を備えた学生を育成するという目的のもと、専門教育及び大学院教育の基礎を形成するための基盤教育を実践し、基本的教養や知識、技能を養うことを使命としています。

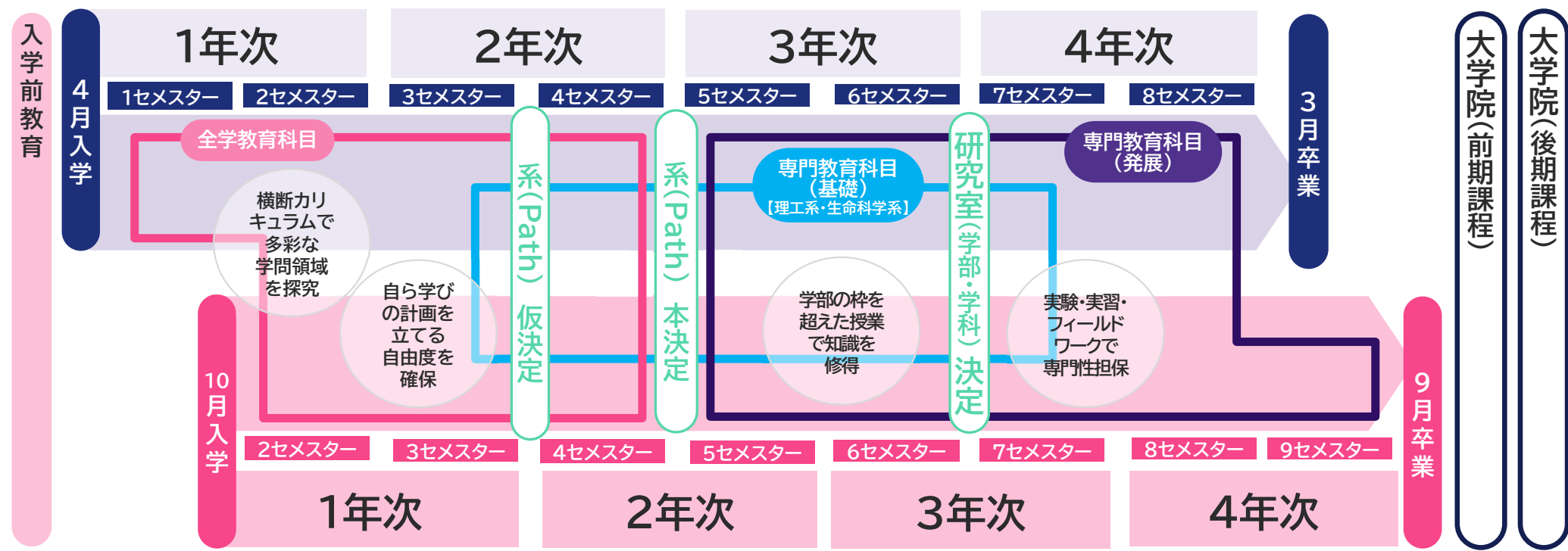
専門教育科目(基礎)

文学部・教育学部・法学部・経済学部での学びを進めるうえで必要となる各学問領域の基礎概念と体系的知識を修得し、自らの適性を見定めるとともに、専門研究への土台を築きます。

専門教育科目(発展)

低年次で培った基礎的能力により、各学部の専門分野に基づく授業科目の履修、各研究室での少人数演習(ゼミ)や卒業論文(卒業研究)を通じて、指導的・中核的役割を果たす人材としての能力を涵養するとともに、大学院での研究を見据えます。

「理系」カリキュラム構成



入学前教育・全学教育科目

実社会や高次の研究に生かせる専門的知識をもち、現代的で広い知見と豊かな人間性、国際性を備えた学生を育成するという目的のもとに、専門教育及び大学院教育の基礎を形成するための基盤教育を実践し、基本的教養や知識、技能を養うことを使命としています。

専門教育科目(基礎)【理工系・生命科学系】

科目共通化により理系分野の基礎を横断的に修得するとともに、実験や実習、フィールドワークを行うことで、理論と実践を積み重ね、自らの適性を見極めながら専門領域へと繋がる科目を設定しています。

※ 医学部医学科、歯学部部の通常課程に若干名が編入できる制度を設けますが、成績や履修状況、選考結果によっては許可しないこともあります。また、卒業までに要する期間が通常より1年程度長くなる見込みです。

専門教育科目(発展)

低年次の科目履修で得た知見を基に、より高度な理論と最先端の知識・手法を修得します。専門性を深化させる授業や演習を通じ、学問的探究心と課題解決力を養い、卒業研究や大学院進学へ直結させます。

系・学部決定の方法

進路に関する情報提供・アカデミックサポート【教員による支援】

- ・入学後から定期的な進路希望調査を実施、調査結果はオープンに
- ・学部学科紹介のオムニバス講義を受講、進路選択への「気づき」を得る
- ・希望の進路に導くカリキュラムマップ、科目選択や進路選択のためのアドバイジング
- ・学内の研究を知る機会：オープンキャンパス活用（3セメスター7月末）、プレラボ（研究室訪問）

4月入学

1年次

1セメスター

2セメスター

3セメスター

4セメスター

5セメスター

6セメスター

7セメスター

8セメスター

3月卒業

大学院

（博士課程前期2年の課程・修士課程・専門職学位課程）

大学院

（博士課程後期3年の課程）

※検討中の内容であり、変更する場合があります

系(Path)の仮決定 3セメスター・9月頃

- ・最終希望調査の公表（3セメスター：9月上旬ころ）
- ・学生の希望を優先し、「系(Path)」の決定
- ・全員が決定するまで複数回実施、希望が重複した場合は成績も活用（9月中旬頃）
- ・「仮決定」は本人の希望に合致すれば2年次終了時点でそのまま決定

- ・専門教育科目（基礎部分）の履修を進め、適性を再考し、進路変更を願い出た学生の希望を受付
- ・事前に各系(Path)の受入可能人数を明示
- ・希望を優先、成績も活用して本決定を行う

系(Path) 仮決定

系(Path)の本決定 4セメスター 2月頃

配置人数の余剰枠を活用

系(Path) 本決定

人文社会科学系は同時に学部も仮決定・本決定

研究室の決定 6セメスター・3月頃

- ・研究室の希望調査、見学（11月頃から開始）
- ・配属希望研究室の調査を複数回実施
- ・希望順位を参考に、必要があれば成績を用いて研究室を決定

研究室(学部・学科)決定
※理系学部

大学院への入学

10月入学

2セメスター

3セメスター

4セメスター

5セメスター

6セメスター

7セメスター

8セメスター

9セメスター

9月卒業

1年次

2年次

3年次

4年次

「ゲートウェイカレッジ」と「従来型課程」との比較

	ゲートウェイカレッジへの入学	志望学部への入学(「従来型課程」)
入学者選抜	● 出願の時点で学部(学科・系)を決定しない、志願者の学習歴を考慮した入学者選抜を実施 ● 国籍や日本での教育歴による制限なし	● 希望分野に基づき、出願時に学部(学科・系)を選択し、入学 ● 多くの選抜区分による複数の受験機会あり
カリキュラム (授業)	● 自分の希望、適性に合致する専門分野を入学後に選択できるカリキュラム ● 英語を中心とした授業で、多言語で思考する・表現する力を育成 ● 異なる学問分野を横断的に学ぶための授業科目を提供 ● 英語開講による授業で学位を取得できる学部を拡大	● 全学生が受講する「全学教育科目」に加え、各学部が提供する「専門教育科目」を段階的に受講し、専門性を向上
	【両課程に共通】 ● 国際化推進(国際体験、留学生と共に学ぶ国際共修) ● ゲートウェイカレッジの学生と各学部の学生が共に学ぶ授業も提供	
学部決定	● 科目履修を経て所定の時期に専門分野を決定	● 所属学部は入学時に決定
	【両課程に共通】 ● 卒業時には各専門分野の学位を授与(例:「学士(文学)」)	
輩出する 人材	● 幅広い学問分野に触れながら各専門分野の学修を深め、様々な文化的背景を持つ学生が学ぶ共修環境で、グローバルに、かつ多方面でリーダーシップを発揮できる人材	● 各学部の教育で得た知識や技能を生かし、多様な分野で専門性を発揮して指導的・中核的役割を果たす人材

※ カリキュラム等の相違はあるものの、東北大学での学びの選択肢が増加

※ ゲートウェイカレッジの創設により、入学者の多様性が増し、国際共修環境となることで「従来型選抜(一般選抜やAO入試)」で入学する方にもメリットあり

求める学生像

- 東北大学ゲートウェイカレッジでは、世界に開かれた教育環境を提供し、様々な文化的背景を持つ学生が共修環境で互いに切磋琢磨し、幅広い学問分野に触れながら各専門分野の学修を深めていくことで、グローバルに、かつ多方面でリーダーシップを発揮できる人を育てます。

そのため、「東北大学が学部志願者に求める学生像」を満たすほか、

- ◆ 専門分野への情熱だけでなく、異なる学問分野を横断的に学び、自ら問いを立てて探究する力
- ◆ 多様なバックグラウンドを持つ人々と積極的に対話・議論し、互いの意見を尊重しながら共通の課題を共有、解決する力
- ◆ 既成概念にとらわれない柔軟な発想で、困難な課題に臆することなく挑戦、先導する力を備えた人

を求めます。

入学者選抜概要①

	I 期	II 期
入学時期	4月	10月
選抜区分	【文系】【理系】	【文系】【理系】
定員	88名	90名
主な対象	日本国内在住者中心	海外志願者中心

詳しくは【東北大学アドミッション機構WEBサイト】で公表



<https://admissions.tohoku.ac.jp/>

- 東北大学の一般選抜との併願は可能です。
- 東北大学が実施する入試のうち、同日程で実施するものには併願ができません。(I期)
(AO入試II期・科学オリンピック入試・国際バカロレア入試・帰国生徒入試)
- I 期とII 期との両方に出願することはできません。いずれか一方のみ出願可能です。
- 文系・理系の2つの区分で募集, 選抜区分を1つ選択します。

出願資格

- 日本国内や海外の高等学校等や所定の教育機関を卒業・修了または見込みの者
- 国際的な大学入学資格試験等(国際バカロレア、アビトゥア、フランス・バカロレア、GCE A レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格等)を受験し資格を授与された、または授与見込みの者
- 国籍や日本での教育歴による制限を設けません。

4月入学(Ⅰ期) ①

◆ 出願要件

- 調査書の学習成績概評がA段階に属する者
※海外の高等学校等出身者については、学業成績が学年全体で上位40%に属する者
- 本学ゲートウェイカレッジでの勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

◆ 出願基準

- ① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。
 - ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。
 - ③ グローバルな課題への関心を強く持ち、論理的思考と英語能力を有すること。
以上の点で、学校長から高い評価を得ている者。
- 望ましい英語能力の基準: CEFR B2レベル以上
※英検準1級以上、TOEFL iBT® TEST 72点以上、IELTS 5.5以上 GTEC CBT 1,190点以上相当

4月入学(Ⅰ期) ②

◆ 選抜方法

- 出願書類：高等学校等の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等
- 第1次選考：志願者**全員に筆記試験**を実施
(文系) 論理的思考力、数理的思考力や独創性、表現力、英文での読解力について評価
(理系) 数理的思考力、自然科学分野の基礎的理解度と論理的思考力、英文での読解力を評価
- 第2次選考：第1次選考合格者にのみ面接試験を実施
面接試験ではコミュニケーション能力、表現力、独創性やゲートウェイカレッジでの学びへの熱意や積極性、グローバルな課題への関心、考え、倫理観などを ※面接試験の**一部を英語**により行うことがあります。

◆ 配点

- 第1次選考：(筆記試験)400点
- 第2次選考：(筆記試験)400点(第1次選考で実施した筆記試験の成績を用います。)(面接試験)200点 計600点

※出願書類の評価は面接点に含めます。

◆ 選抜スケジュール

2026年11月に選抜を実施し、同年12月に合格者を発表 ※AO入試Ⅱ期等と同日程

◆ 出願要件

- 東北大学が指定する国際的な大学入学資格試験の**指定科目**を修得していること
- **英語**能力試験等について、東北大学が定めるスコアを有していること

◆ 出願基準

- ① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。
 - ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。
 - ③ グローバルな課題への関心を強く持ち、論理的思考と英語能力を有すること。
- ・ 日本語での研究遂行やコミュニケーションが有効とされる人文社会科学系分野での修学を希望する場合は、CEFR B1レベルの日本語能力を備えていることが望ましい。

10月入学(II期) ②

◆ 出願要件・指定科目 option1

文系

理系

SAT	Evidence-Based Reading and Writing + Math
-----	---

Digital SAT	Reading and Writing + Math
-------------	----------------------------

ACT	English+Reading+ Math	Math + Science
-----	-----------------------	----------------

EJU	数学コース1+総合科目	数学コース2+理科(物理・化学・生物から2科目)
-----	-------------	--------------------------

AP	Calculus(AB / BC) または Statistics + 人文社会系1科目※	Calculus (AB/BC) + Physics / Chemistry/Biology
----	--	---

※World History / US History / European History / Macroeconomics / Microeconomics / Comparative Government & Politics / US Government & Politics / Psychology / Human Geography/ African American Studies

10月入学(II期) ③

◆ 出願要件・指定科目 option2

文系			数学	人文社会系科目(少なくとも1科目)
文系	IB		HL または SL : Mathematics(AA/AI)	Group3(Individuals and Societies) HL:History / Economics / Geography / Global Politics / Business Management / Psychology / Philosophy / Social and Cultural Anthropology
	A Level		Mathematicsまたは Further Mathematics	History / Economics / Geography / Sociology / Politics / Government / Business / Psychology / Law
理系			数学	理系科目
理系	IB		HL :Mathematics(AA)	Physics / Chemistry / Biology ※理科2科目選択 (2科目のうち、少なくとも1科目はHL)
	A Level		Mathematicsまたは Further Mathematics	Physics / Chemistry / Biology ※理科2科目選択

◆ 出願要件・英語能力試験

テスト名	最低スコア
IELTS Academic (IELTS Onlineを含む)	Overall Band 6.0
TOEFL iBT® TEST (Home Editionを含む)	80 (※テストが2026年1月以降に実施される場合は 4.0)
Duolingo English Test	110
Cambridge English	169
EIKEN (実用英語技能検定)	2,400

・2027年10月入学の場合、2025年10月1日以降かつ出願締切日までに受験した試験のスコアのみが有効です。

・英語能力試験結果提出免除制度について

志願者は、最終4学年のうち、3年以上、英語による正規教育を受けた(見込みを含む)場合、所定書類の提出により英語試験スコアの提出が免除される場合があります。

10月入学(II期) ⑤

◆ 選抜方法

- 出願書類： 高等学校等の教科成績、国際的な大学入学資格試験や英語能力試験のスコア等
- 第 1 次選考： 書類審査

第 2 次選考： 第 1 次選考合格者にのみ、学力試験及び面接試験を、いずれも**英語**で実施

学力試験：

（文系）論理的思考力、数理的思考力等を評価

（理系）数理的思考力、自然科学分野の基礎的理解度と論理的思考力等を評価

面接試験：

コミュニケーション能力、独創性やゲートウェイカレッジでの学びへの熱意や積極性、グローバルな課題への関心、考え、表現力、倫理観などを評価

◆ 選抜スケジュール 2027年2月に選抜を実施し、同年3月に合格者発表を行う

入学者選抜概要③

	I 期(4月入学)	II 期(10月入学)
選抜区分	【文系】【理系】	【文系】【理系】
定員	88名	90名
主な対象	国内・日本在住者中心	海外志願者中心
第1次選考	筆記試験	書類審査
第2次選考	面接試験	筆記試験＋面接試験
方式	対面	オンライン
選考使用言語	日本語＋英語	英語

詳しくは【東北大学アドミッション機構WEBサイト】で公表



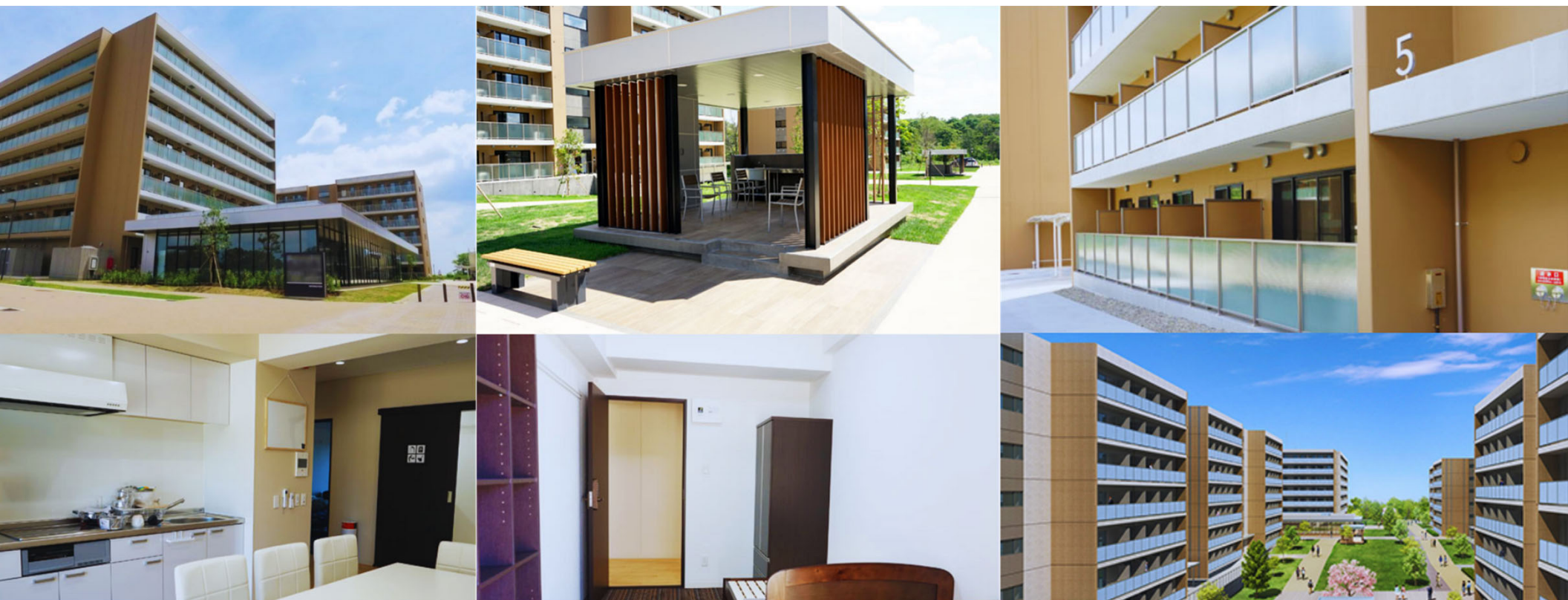
<https://admissions.tohoku.ac.jp/>



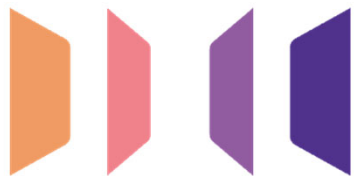
UNIVERSITY HOUSE AOBAYAMA



New residence, new connections.



ゲートウェイカレッジをさらに知るために・・・



Tohoku University
Gateway College



Tohoku University
Admissions Center



ゲートウェイカレッジをさらに知るために…

◆ ゲートウェイカレッジに関するQ&A

※Q&Aは順次更新予定です。



◆ ゲートウェイカレッジについての質問や今後の情報発信に向けた[ご意見はこちら](#)からお願いします。

※個別の質問や、具体的な入試相談にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

※入試日程や出願資格、選抜方法など、詳しくは「令和9年度（2027年度）入学者選抜要項」（令和8年（2026年）6月公表）を参照してください。



- ◆ 本でご説明するゲートウェイカレッジに関する内容は、あくまでも現時点の情報に基づくものであり、最終的内容ではありません。今後変更になる可能性があります。
- ◆ 入学者選抜方法に関する正式な情報は、必ず2026年6月公表の「令和9年度入学者選抜要項」を確認してください。
- ◆ The information on Gateway College presented today is based on the details available at this point and does not represent the final version. The content is subject to change.
- ◆ For official and definitive information regarding the admissions selection process, please be sure to refer to the Admissions Guidelines for AY 2027, published in June 2026.